

第25回西日本事例発表オンライン研修会 エントリーシート

法人名	株式会社アクティブライフ	施設名	アクティブライフ豊中
発表タイトル	K 様の状態変化とその対応		
研究の目的	① 状態変化に伴い、転倒事故が増加したことについての対策 ② 状態変化に伴う気分不良への対策		
発表の概要			
研究方法	① 転倒を未然に防げるよう、センサー2種設置。動線上にポールを設置。離床される理由を探る ② 口腔体操の実施、食事時・排泄時の様子観察（表情や顔色、発言など）		
成果・結果	① センサーを使用することにより、早く駆け付けることができ転倒防止に繋がった。また、離床される理由は排泄が主だった為、定期的に声掛け誘導することで、ご本人の安心にも繋がった。 ② 食前に口腔体操を実施することで、咽込みが減少し、食事量・水分量の増加に繋がった。		
考察	ご本人は「大丈夫」と仰られたとしても表情や声のトーンなどを見極めて声掛けすることの大切さ学んだ。また、日々アセスメントすることが、状態変化に一早く気づくことができる重要性を学んだ		
アピールポイント 伝えたいこと 他のホーム・取組みと比較した 優位性など			